

市の木 市の花



ツゲ サツキ

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課

〒243-04
神奈川県海老名市国分155
☎ (0462) 31・2111

生きている相模川

相模川は「死の川」ではありません。アユがそぞろ「生きた川」です。その宝を守りぬき、子や孫に残せるかどうかは、私たち一人ひとりの意識にかかっています。例えば、飲料水をみて、相模川水系からは、十二市十町に送水され、県民の八割、十人に八人が相模川の水を飲んでいきます。また、自然とふれ合える数少ない場所の一つでもあります。この相模川の美化を守ろう、と五月三十一日にキャンペーンが実施されますが、相模川の美化について紹介します。

この川は私たちが守ります

不法投棄で河原にごみ

相模川河川敷の出入の少ない場所に、不法に投棄されたごみが無残な姿をさらしています。大半は建築廃材や雑芥類で、四ノダンブで搬入したと思われるコンクリートの固まりが声原に山積みされたり、背丈の高い草陰に一般家庭から出されたと思われる家電や衣類、イス、雑誌などが散乱しています。相模川は「ふるさと神奈川を象徴する母なる川」です。県下の最大の河川であり、市民に多くの恵みと潤いと安らぎをもたらしています。が、一部の心ない者によって自然は破壊されつつあります。



は、「と驚きの声をあげるという場所以、最近では相模川を憩いの場所として利用した後の後仕末の悪さが、環境を悪化させる一因となっています。

た。例えば、ハーベキューなどを染しんだ後、残りがすや飲料用の空カン、空ビンを捨てて帰る人があります。また、敷物用にマットレスやビニールシートを持ち込み、そのまま投棄する人もあります。持ち帰り運動を一人ひとりが心がけたいものです。

5/31は美化キャンペーン

相模川美化キャンペーンが五月三十一日(日)午前八時半から十時半まで、国道二四六号線新相模大橋下付近の相模川河川敷で行われます。主催は市、県

県央地区行政センター、市美化運動推進協議会と自治会や各種団体などです。集合場所は、新相模川大橋下に横断幕を付けますので、その付近に集合してください。美化活動は、空カン、紙くすなどの散乱ごみの収集を中心に行いますが、危険防止のため軍手は各自でご用意ください。



相模川美化キャンペーンは、五十五年から県央地域で統一的に毎年実施(五十七年は台風で中止されていますが、六十年以降は関東知事会の提唱で「5・30(ミゼロ)の日」が設けられ、五月三十日を中心とする日曜日に行われるようになりました。



この美化キャンペーンで一回に八ヶ前後のごみが収集され、相模川は自然破壊から守られています。問い合わせは美化衛生課(内41)へ。



去年の相模川美化キャンペーン 中野区、親子づれなど682人が参加し、空カン多目的広場と門沢橋の戸沢橋付近で行われ、親子づれなど682人が参加し、空カンや散乱ごみ8トンを収集した。

去年は8トンのごみを収集



市議員のバトロールで発見された不法投棄のごみ

リズムに乗って、楽しみながら健康に一がモットーというレモンクラブの会員は若々しい。



仲楽問い

均整とれた体形に エアロビクスを楽しむ

「いまも健康で若い体を」と、望む女性たちの間で、人気のエアロビクス・エクササイズプログラム「レモンクラブ」が好評です。

仲楽問い

が、約十分間休みなしに体を動かすエアロビクスは、見た目よりずっとハードだ。「確かに最初は苦しかったり、今まで使わなかった筋肉が痛みましたが、みななによって体を動かしているうちに自然に自分のペースがつかえ、リズムに合わせて体を動かすのが楽しくなりました。」と、ある会員の弁。

「高齢化」に備えよう



サラリーマンの妻も加入が義務づけられている

将来自分のための 20歳になると強制加入者

国民年金加入の届け出は、もつお済みですか。 国民年金加入の届け出は、もつお済みですか。...

水遊びはやめよう

五月下旬から農業用水路が満水になります。特に相模川左岸用水路は、流れが速いため非常に危険です。...

第7回 さつき展

五月二十四日 三十一日 二日間 午後四時から 市文化会館で 第七回「さつき展」が開催されます。

国民健康保険税の納付が遅れると

ことし1月1日から国民健康保険法が改められて、災害など特別な事情がないのに、保険税を滞納している世帯に対しては、保険証を返していただくことがあります。

この場合、「保険証に代わる証明書」が交付されます。医療機関の窓口では、この「証明書」を提出して、受診することになります。

現市役所の敷地 建物売却処分

市では、市庁舎の移転に伴い一定の条件のもと、現市役所敷地と建物(別表)を売却処分します。

売却処分する市有財産

所在地	地目	面積
海老名市 田原区	田原区	12,075㎡ (公簿)
海老名市 155番地外		6,327㎡

5月31日納期限

固定資産・都市計画税 第一期、国民年金 4月分、清冊手数料(従量分) 4月分の納期は、5月31日です。

市役所から

市臨時職員募集 市の排出量が一時に集中する夏季(6月15日〜9月30日)に、ごみの収集業務を行っていただく臨時職員を募集します。

イチゴ摘みが人気

にぎわう市内の観光農園



今月の農地農機相談

◎28日(木)です 農地の有効利用や営業上の悩みなど、農業委員が相談に応じます。

サービスデーは31日

当日は、春野菜(キャベツ)の無料配布があります。問い合わせは農産係(内525)へ。

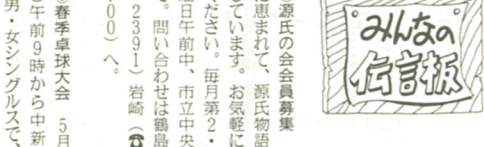
海西中学校PTA

交通安全に役立ててほしいと、市を通して交通安全対策協議会へ。

春の防犯運動

五月二十五日から三十一日まで、県下一斉に「春の防犯運動」が行われます。今回の防犯運動の重点は、窃盗防止、盗難防止、防犯運動の重要性です。

5月の青空市



サーヴィスデーは31日 当日は、春野菜(キャベツ)の無料配布があります。問い合わせは農産係(内525)へ。

みなさんの伝言板

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して、秘書広報課へお願いします。

62年度海老名市上級校

資格は市内在住・在勤・在学生、高専生以上、参加料400円。申し込みは27日(水)まで。

5月25日〜31日、県下一斉に 春の防犯運動

五月二十五日から三十一日まで、県下一斉に「春の防犯運動」が行われます。今回の防犯運動の重点は、窃盗防止、盗難防止、防犯運動の重要性です。

62年度海老名市上級校

資格は市内在住・在勤・在学生、高専生以上、参加料400円。申し込みは27日(水)まで。

市役所から

市臨時職員募集 市の排出量が一時に集中する夏季(6月15日〜9月30日)に、ごみの収集業務を行っていただく臨時職員を募集します。

市役所から

市臨時職員募集 市の排出量が一時に集中する夏季(6月15日〜9月30日)に、ごみの収集業務を行っていただく臨時職員を募集します。



気分はもう解禁日!

「毎年、解禁日」カ月前には釣りの準備は終わっています」と話すのは、大沢家のみなさん(写真左から大沢敬一さん、敏彦さん、正樹さん)。大沢家の男性は大の Ayu 釣りファン。「また今年も Ayu 釣り」といった同家女性陣の苦笑をよそに、釣りの準備はもう解禁日か」といって、釣具を出しては Ayu 談義に花が咲く。Ayu 解禁日前日には、親せき、友人と一緒に河原で恒例の前夜祭も行う予定。「解禁の白濁である花火の打ち上げを待ちながら、はやむ心をおさえて仲間と飲むビールは格別。いざ釣り始めて最初の Ayu が釣れたときの喜びは表現できない」とのこと。

Ayu 漁



マナー破りは人も野鳥も大迷惑

釣りを楽しむときに欠かせないのがマナーです。次のマナーを守って、相模川での楽しいひとときを過ごしてください。

◎「みは持ち帰る」

去年の Ayu 漁期間中、相模川第二漁業協同組合の管理区域(延長約16.6km)に訪れた釣り客や行楽客は、延べ約四十五万人でしたが、こみが多くなるこの時期で、自然保護や美化の点からも漁場や市に於いて毎年悩みの種になっています。

空きビンや空き缶、ニール紙クズなどは必ず持ち帰ってください。いらなくなった釣り針

マナーを守って!!

アユ釣り歴69年

十八歳のときからアユ釣りをしている西山倉吉さん(中新田、87歳)は、相模川も今の十倍は水量があつて、帆掛け船や馬船などが行き来しそれは風情がありました。厚木市、約りの姿とい



西山 倉吉さん

釣り話あれこれ

あなたも釣りの名人に

「釣りの人はよく釣れているのに、自分は釣れないのだらう」といった経験がある方もいませんか。Ayu の習性を知

Ayu 料理でグルメ気分

Ayu は、川魚の中でも最も美味な魚のひとつです。塩焼き、てんぷら、田楽などがおなじみの食べ方ですが、たまにはひと味違った Ayu 料理を... と思っている方のために、市内の女性お二人が考えた Ayu 料理を紹介しましょう。

Ayu のホイル蒸し

塩昆布(大さじ 1)を煮出した後、塩昆布を絞り、ホイルを敷いた鍋に Ayu を入れ、ホイルを包み、フライパン(弱火)で十五分間蒸し、レモンを添える。



Ayu の甘から煮

寺田まり子さん(園分)考案。小ぶりの Ayu の頭、腹わた、尾を切り、塩を振り、ホイルで巻いて、揚げたての Ayu にしょうゆ、みりん、砂糖(好み)を加え、底の浅いなべで三、四分煮る。

備OK?



解禁後の相模川ではこうした光景が...

アユ230万匹放流

相模川第二漁業協同組合(菊地光男組合長)は、六月一日の解禁までに約二百三十万匹の稚 Ayu を放流する予定です。

その内訳は、海で捕えたもの八十万匹(四月末日現在)、県淡水魚増殖試験場で養殖されたもの五十万匹、民間業者が約百万匹で、解禁後も放流数は増やす予定です。

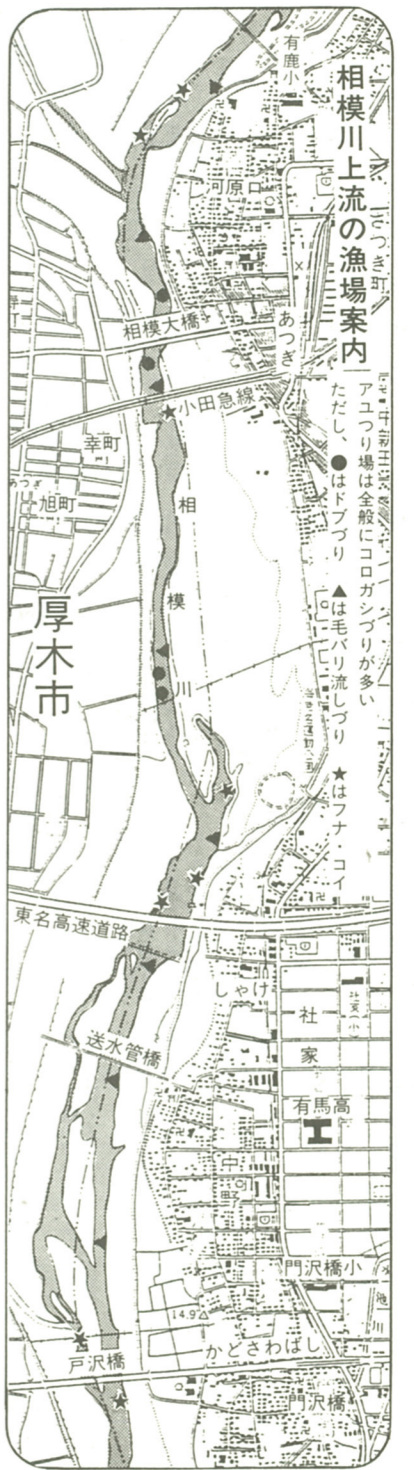
アユ2匹を贈呈

アユの解禁時期に合わせ、相模川第二漁業協同組合では今年も、アユの青ビレにビニール製のリボンをつけた「標識アユ」三百匹を放流します。

標識には、一から三百までの番号がふられ、アユがどの様に移動するか、どのくらい育っているか、どのくらい釣られて川に残るのかの傾向を調べようとしています。

この標識の付いたアユを捕った人は、別の生きアユ二匹との交換のほか、アユの番号によって、アユの川下り!

解禁日は6月1日



六月一日はアユ漁の解禁日。今年は天然アユの自然生も例年以上と多く、アユ釣りファンには充実した年になりそうです。そこで今回は、このアユ漁を特集してみました。



釣り具店での遊漁券価格

年約券	5,000円	日約券	2,500円
日約券	600円	年網券	15,000円
雑魚券	400円	中学生	日約・雑魚半額

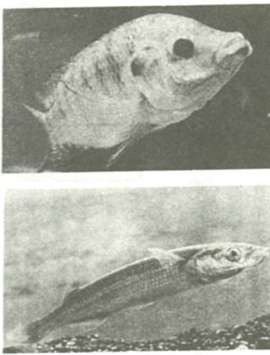
現場で漁場監視員に支払うときは日約料金100円、日網料金300円が追加されます。

遊漁券をお忘れなく

アユ漁の解禁期間は、六月一日から十月十四日、十一月一日から三十一日までです。また、遊漁券は七月一日から翌年の三月三十一日までです。資源保護のためアユ漁の期間は必ず守って下さい。

相模川は、遊魚のためアユやその他の魚を放流しています。釣りなどの漁をする場合は遊漁券が必要です。遊漁券は釣り具店か漁場にいる監視員からお求めください。価格は上表のとおりですが、現場で求める場合には料金が追加されるので、事前に調査を行ってください。

を放流



写真は相模川新聞社提供

6月の相談

相談名	日時	場所
公民館	毎月	公民館
市民生活全般の相談	毎月	市民生活センター
法律問題	24日 10:00-17:00	市民生活センター
登記	11日 10:00-16:00	市民生活センター
人権	12日 13:00-16:00	市民生活センター
行政	26日 10:00-15:00	市民生活センター
年金	19日 10:00-15:00	市民生活センター
住宅	7日 10:00-15:00	市民生活センター
高齢者の就業	13日 9:00-16:00	市民生活センター
住居	13日 9:00-16:00	市民生活センター
福祉協議会	毎週	福祉協議会
市民相談室	毎週	市民相談室

6月の相談

相談名	日時	場所
青少年相談	毎月	青少年センター
教育相談	毎月	教育センター
市民相談室	毎月	市民生活センター
社会福祉協議会	毎月	社会福祉協議会
その他	毎月	市民生活センター

楽しいおはなし

貸出日	曜日	時間	対象
2・16	火	午後3:00~4:00	児童
3・17	水	午後3:00~4:00	児童
4・18	木	午後3:00~4:00	児童
5・19	金	午後3:00~4:00	児童
9・23	火	午後3:00~4:00	児童
10・24	水	午後3:00~4:00	児童
11・25	木	午後3:00~4:00	児童
12・26	金	午後3:00~4:00	児童

6月の自動車文庫

貸出日	曜日	時間	対象
2・16	火	午後3:00~4:00	児童
3・17	水	午後3:00~4:00	児童
4・18	木	午後3:00~4:00	児童
5・19	金	午後3:00~4:00	児童
9・23	火	午後3:00~4:00	児童
10・24	水	午後3:00~4:00	児童
11・25	木	午後3:00~4:00	児童
12・26	金	午後3:00~4:00	児童

フォトピックス

名を添え空に放った。
この風船を自宅の庭先で見つけたのが廣善さん。二人のお子さんが卒業を迎え、また住所と学校名が同じで、手紙を読み家族で喜び、学校に何か贈ろうと考えたという。

四月二十八日、家族を代表して妻の由紀子さん(11歳)が同校を訪ね、イチゴ、カーネーション、本郷神社のお守りなどを手渡すと、同校から「創立九十周年記念誌」が贈られた。

なお、同じ本郷の米山真さん(会社員、38歳)からも、同校に手紙が届いている。

風船で交流

廣善さんと横浜本郷小

本郷の廣善幸太郎さん(地方公務員、48歳)が、横浜市内の小学校で飛ばした風船を拾い、これをもとに交流が持たれた。

三月十七日、横浜市栄区の市立本郷小学校(宮代達也校長、児童数40人)で卒業を祝う会を記念し風船を飛ばした。同校の菅波由美子先生(36歳)も、「祝卒業 幸多いことを祈ります」と手紙に書き、名前と学校



サツキの苗木をプレゼント

1万人が来場

緑化まつり開かれる

身近なみどりを増やし保全し

ようつと、みどりのへんろしをテーマに第三回「海老名市緑化まつり」が、四月二十五、二十六日の二日間、海老名中央公園で開かれ、約一万人の人々が訪れた。



会員による出し物も登場

決意もあらた

一矢を返すの会が10周年

四月二十五日、市立総合福祉会館で、海老名市緑音奉仕会「矢を返すの会」(高松純子会長、会員47人)の創立十周年を祝う集いが行われた。

「矢を返すの会」は「テープ雑誌矢を返す」や「広報えびな」などの録音奉仕を行っているボランティアグループ



海老名市の地図を前に歓談する左から廣善さん、宮代校長、菅波先生一横浜本郷小一

親子で楽しむ

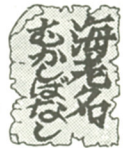
相模風たこ揚げ大会

第三回相模風たこ揚げ大会が、四月二十六日、中野多目的広場で行われた。この大会は、市青少年指導員連絡協議会(三本松久助会長、53人)と市教育委員会が共催したもので、親子を中心に四十七組、約三百人の人たちが参加した。

当日は曇り空から時おり雨が降るあいにくの天気で、風もなぐせつかつた。手つづりでも参加者が持ったまま、なんとか揚げようと、みんなが広場いっしょに走り回り「かえって親子の親ほくがはかれた」といった声も聞かれた。



ユニークな手づくりだこが集合



第10話 続狐二十話 その四 老狐の執念 (下)

前話のあらすじ

元禄時代、大家の宿外れにある大きな質屋の土蔵に妖怪が棲んでいるという噂が広まったため、質屋の主人は妖怪退治に江戸から武芸者を呼んだ。ある晩、この武芸者は土蔵の中で怪しい火の玉と対決したが、体が硬直して倒れてしまった。

武芸者の体が、硬直したまま支えを失って横倒しになるところからか震えを帯びた、かすれた声がかえってきた。それは、琵琶の弦をゆるめて鳴らすような低い響きで「頼むことがある。いま呪縛を解くのでよく聞いてもらいたい」と、繰り返すのであった。



古くからいる召使いからこのとききつて聞いた若旦那は、仔細を尋ねるためその行方を追って旅立した。その間に当たり稲荷の祠の前で「本懐を遂げて帰るまで、我が家とともに伝来の家宝を守ってくれ」と依頼された。その後、何年たっても便り

と、言い終わると老人の姿は消え、先程手からはけ飛んだ刀はいつの間にか腰の鞘に納まっていた。

武芸者は仔細を質屋の主人に話し、老狐のいう若旦那の行方を追ったところ、何年か前上総の木更津で叔父を討ち果たしたが、加勢の浪人たちのために深手を負い、その翌日亡くなって近くの寺に葬られた事実を突き止めた。

早速戻って質屋の土蔵に入り、光りの玉に向かって一部始終を語り、現れた老人は武芸者に厚く礼を述べ、その義侠に報いるため「断息延命」の秘法を授け

「もうこの世に執着も未練もなくなつた」と、老狐の姿になつて長持の上に乗った。すると不思議にもやせ細った老狐は、目の前で見える白骨になつてしまった。

武芸者は、師を重んじ義に殉じたこの老狐の霊を葬うため供養碑を建てると

とを主人にすすめたが「質屋を継承していちいち供養していたのでは、商売にならぬ」と、断られたため、礼金の一部を近くの寺に寄託し老狐の供養を頼んで江戸へ帰って行った。

何日かの後、この質屋は全火の気のない土蔵から出火して母屋もとも全焼し、家財も質屋も何ひとつ残らなかった。その後の一家は離散してしまつたというが、それ以外のことはこの土地には伝わっていない。

血筋が絶えてつづれ屋になつてしまつたこの旧家は、その後領主や役人の計らいで何度か再興が計画されたが、この廃家のあとを継いだ者は必ず不慮の死によつて一代で絶えてしまつた。

この旧家のものと言われている墓地は長い間雑草に埋まって石塔も風化し、文字の読み取れるものは少ない。

明治の初期、世情の混乱に乗じてこの墓地を私有墓地にしてしまつた人があつたそうだが、不幸が続いたため周囲の忠告に従つて中止したというところである。

(小島 直司)

「海老名むかし」第3集発行

市では「海老名むかしほなし」第三集(A5判、上製本カバー付、図鑑)を発行しました。この第三集は、「広報えびな」に連載中の「海老名むかしほなし」のコーナーに掲載された五十三話を再編集したものです。合わせて第一集も復刻しました。この「海老名むかしほなし」を有料(一冊五百円)で配布(ただし第二集は品切れ)し

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

5月4日-5月17日 第48話 国分の用ごい
5月18日-5月31日 第49話 電の子地蔵